特別講演のご案内

大阪医科大学口腔外科教室の植野高章先生をお招きして下記の要項で講演会を予定させて頂きます。多数の皆様のご来聴をお待ちしております。

■演題: 超高齢社会における 次世代の歯科医療

■演者: 植野高章先生

大阪医科大学 口腔外科学教室 教授

■日時: 2019年11月21日(木) 17:30~18:30

■場所: 歯学部4F大講義室

【要旨】多職種連携や医科歯科連携という言葉を最近よく耳にします。がん患者や心臓血管外科、脳神経外科手術患者への周術期口腔ケアなどが代表的なものです。それ以外にも肺炎などの呼吸器疾患、糖尿病、動脈硬化の治療効果改善や予防のため、医科から歯科への紹介される患者が増えています。思えば、30年以上前(私が学生の頃)の医科との接点は、観血的処置をする際の全身状態照会やワーファリン休薬の依頼など、歯科から医科への一方通行でした。ところが、いまでは医科の先生がご自分の担当患者の治療効果向上のために積極的に歯科に患者紹介をする時代となっています。

超高齢社会を迎えた日本では、全身疾患を持つ患者が急速に増加し、前述のような医科から歯科への紹介患者が増加することは確実です。それに対応できるような知識・技術を持つことが『超高齢社会における次世代の歯科医療』、つまり "Next Generation Dentistry" と思います。

今回の講演では、「超高齢社会において求められている歯科医療の潮流 "Next Generation Dentistry"」について、医学部附属病院の口腔外科に身を置くものとしてお話しをさせていただきます。また、それ以外にもカスタムメイドチタン人工骨開発など硬組織再建のお話も交え、当教室と徳島大学口腔外科学分野(宮本洋二教授)との共同研究についても紹介したいと思っています。

私の講演が、明日からの診療のお役に立てましたら幸甚です。

*本講演は、歯学部 FD 講演会と大学院口腔科学教育部の特別講義を兼ねております。

*本講演は、口腔外科同門会(結志会)の特別講演を兼ねています。

【問い合わせ先】 徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔外科学分野 宮本 洋二・工藤 景子

(088-633-7354、内線 5281)